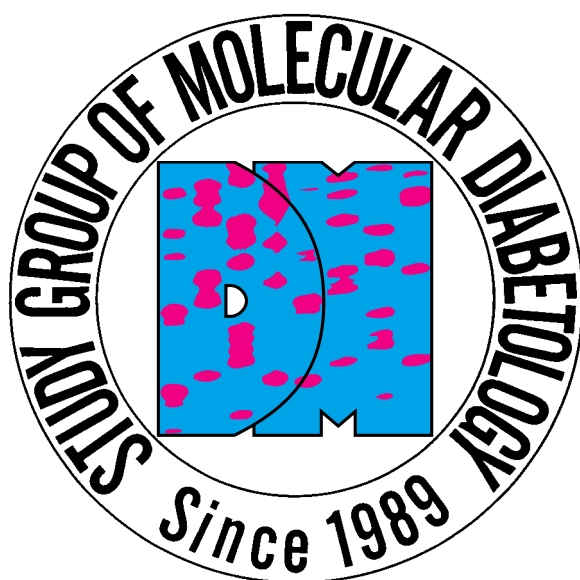


第19回 分子糖尿病学シンポジウム

プログラム



- 会 期** 2007年12月8日(土)
9:15~18:20
- 会 場** 神戸国際会議場 国際会議室
〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港中町6-9-1
TEL:078-302-5200
- 代表世話人** 小川 渉
(神戸大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝・内分泌内科学)
- 共 催** 分子糖尿病学研究会
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
- 後 援** 日本糖尿病学会
- ホームページ** <http://www.wakayamanet.or.jp/mol-dm>

※会場内でのカメラ・ビデオによる撮影は厳禁です。ご協力お願い致します。

開会の辞 09:15~09:20

小川 渉 (神戸大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝・内分泌内科)

セッション1 09:20~10:20

座長: 山田祐一郎 (秋田大学医学部内科学講座内分泌・代謝・老年医学分野)

1. RhebによるmTORC1経路の活性化は膵β細胞の成長を促し高血糖を抑制する

神戸大学老年内科

原 賢太、濱田水鈴、濱田 猛、中村 晃、安田尚史、森山啓明、永田正男、横野浩一

2. GLP-1 Receptor Signaling Protects Pancreatic beta-cells in the Intraportal Islet Transplant by Inhibiting Apoptosis

京都大学大学院医学研究科糖尿病・栄養内科学¹、京都大学医学部附属病院臓器移植医療部²、
京都大学医学部医学研究科肝胆膵・移植外科³、関西電力病院糖尿病・栄養内科⁴

豊田 健太郎¹、興津 輝²、原田範雄¹、山根俊介¹、劉 紀宝¹、上本伸二³、清野 裕⁴、稲垣暢也¹

3. 膵ラ氏島において、ETS転写因子の1つであるPet-1はNeurogenin-Nkx 転写カスケードの下流に位置し、インスリンプロモーターのA2エレメントに結合する

山口大学大学院生体シグナル解析医学講座分子病態解析学(第三内科)¹、Diabetes Center, Hormone Research Institute, University of California, San Francisco²、Department of Neurosciences, Case School of Medicine, Case Western Reserve University³

太田康晴^{1,2}、Yasuhiro Kosaka²、NICOLE NEUBAUER²、ROSA GASA²、EVAN S. DENERIS³、MICHAEL S. GERMAN²、谷澤幸生¹

4. 膵管上皮細胞からのβ細胞の分化

九州大学高等研究機構SSP(医)幹細胞ユニット¹、Joslin Diabetes Center²、順天堂大学医学部代謝内分泌学³

稲田明理^{1,2}、藤谷 与士夫³、勝田 仁²、Susan Bonner-Weir²

5. GDP型Rab27aを介したインスリン顆粒膜のリサイクリング機構の解明

大分大学医学部薬理学講座¹、プロテイン・リサーチ・ネットワーク²

木村俊秀¹、岩松明彦²、仁木一郎¹

セッション2 10:20~11:20

座長: 荒木栄一 (熊本大学大学院医学薬学研究部代謝内科学)

6. 末梢分子時計機能障害と代謝異常の因果関係解析

金沢大学大学院医学系研究科恒常性制御学^{1,2}、自治医科大学医学部臨床薬理学²

安藤 仁¹、篁 俊成¹、島 孝佑¹、長田直人¹、牛島 健太郎²、柳原勇人²、藤村昭夫²、金子周一¹

7. マウスのNASH様肝病変に対するアディポネクチン遺伝子発現の効果

久留米大学医学部内分泌代謝内科¹、先端癌治療研究センター²

中山 ひとみ¹、小田辺修一¹、上野隆登²、廣田有俊¹、原 暁紅¹、福谷知香¹、中山 聡¹、山田 研太郎¹

8. 肥満2型糖尿病発症関連遺伝子はMCP-1分泌を正に制御する

滋賀医科大学内科学講座内分泌代謝内科¹、理化学研究所遺伝子多型研究センター糖尿病性腎症関連遺伝子研究チーム²

近藤基之¹、前川 聡¹、池田和弘¹、福家智也¹、森野 勝太郎¹、小畑利之¹、卯木 智¹、西尾善彦¹、前田士郎²、柏木厚典¹

9. インターロイキン10のインスリン抵抗性に与える影響に関する検討

富山大学医学部第一内科

薄井 勲、アグッサリム ブクハリ、金谷 由紀子、藤坂志帆、山崎 夕、鈴木 ひかり、仙田聡子、浦風雅春、小林 正、戸辺一之

10. ヒトのインスリン抵抗性におけるレジスチンの意義

愛媛大学大学院医学系研究科分子遺伝制御内科学¹、愛媛大学大学院医学系研究科統合医科学²、松本大学人間健康学部健康栄養学科³、
東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学⁴、愛媛大学大学院医学系研究科加齢制御内科学⁵

大澤春彦¹、大沼 裕¹、西田 互¹、高田康徳¹、田原康玄²、山田一哉³、大橋 順⁴、三木哲郎⁵、牧野英一¹

特別講演 I 11:20~12:20

座長: 小川 渉 (神戸大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝・内分泌内科)

動的で複雑な生命システム理解のための機能ゲノミクス—体内時計システムをモデル系として—

上田泰己 (理化学研究所発生・再生科学総合研究センター システムバイオロジー研究チーム チームリーダー)

昼食 12:20~13:10

セッション3 13:10~14:10

座長：綿田裕孝（順天堂大学医学部内科学）

11. 転写因子KLF5の翻訳後修飾を介した新たなエネルギー代謝調節機構のメカニズム
東京大学大学院医学系研究科循環器内科¹、糖尿病代謝内科²
大石 由美子¹、真鍋一郎¹、門脇 孝²、永井良三¹
12. Cbl-b遺伝子欠損によるマクロファージの活性化を介した耐糖能異常
徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部生体栄養学分野¹、同代謝栄養学分野²、徳島文理大学健康科学研究所³、
徳島大学疾患酵素学研究中心シグナル伝達と糖尿病研究部門⁴
河野尚平¹、平坂勝也¹、加川祥子¹、中尾玲子¹、馬渡一論²、原田永勝²、中屋 豊²、石堂一巳³、蛭名洋介⁴、岸 恭一¹、二川 健¹
13. インスリン受容体基質Dok-1は高脂肪食による肥満および耐糖能障害の発症に寄与する
神戸大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝・内分泌内科学
細岡哲也、野口哲也、小谷 光、中村武寛、阪上 浩、井上 啓、小川 渉、飛松和俊、酒井 真志人、春日雅人
14. 肥満に伴う糖脂質代謝異常の治療標的としての中枢メラノコルチン系の意義
京都大学大学院医学研究科内分泌代謝内科¹、京都大学大学院人間・環境学研究科²、自然科学研究機構生理学研究所³
田中智洋¹、益崎裕章¹、泰江 慎太郎¹、藤倉純二¹、宮永史子¹、海老原 健¹、平田雅一¹、林 達也²、細田公則¹、箕越靖彦³、中尾一和¹
15. 高脂肪食によるLKB1-AMPK-SIK-TORC2 pathway障害の分子機構
広島大学大学院医歯薬学総合研究科¹、東京大学医学部附属病院内科²
米田真康¹、大野晴也¹、迫田秀之²、中津祐介¹、崔 興龍¹、張 君¹、郭 瑩¹、江川 真希子¹、鎌田英明¹、浅野 知一郎¹

セッション4 14:10~15:00

座長：大澤春彦（愛媛大学大学院医学系研究科分子遺伝制御内科学）

16. mTORシグナルによるAktリン酸化調整機序の解明
東京大学医学部附属病院糖尿病代謝内科¹、朝日生命成人病研究所²、広島大学医学部生化学³
菊池貴子¹、瀬瀬優子¹、藤城 緑¹、福田武俊¹、櫛山暁史²、浅野 知一郎³、迫田秀之¹
17. 肝臓での酸化ストレスによる糖代謝制御機構-CREBのリン酸化を介した新規糖代謝メカニズムの検討
順天堂大学内科学・代謝内分泌学講座
熊代尚記、田村好史、藤谷 与士夫、弘世貴久、河盛隆造、綿田裕孝
18. 脂肪細胞でのアルドステロンによるインスリン抵抗性の機序の解明
富山大学大学院医学薬学研究部病態制御薬理学
和田 努、大島 悟、藤澤 絵理子、恒枝宏史、笹岡利安
19. AMPK活性化とGSK3β阻害が及ぼす糖新生抑制機構
東京大学大学院医学系研究科代謝生理化学¹、広島大学大学院医歯薬学総合研究科創生医科学専攻探索医科学講座²
堀家 なな緒¹、浅野 知一郎²、栗原裕基¹、内島泰信¹

休憩 15:00~15:10

セッション5 15:10~16:00

座長：谷澤幸生（山口大学大学院医学系研究科病態制御内科学）

20. 血管内皮細胞へのMnSODの過剰発現は糖尿病網膜症の発症を抑制する
熊本大学大学院医学薬学研究部代謝内科
後藤秀生、西川武志、園田和洋、水流添 寛、近藤龍也、本島寛之、松村 剛、荒木栄一
21. SUMO4遺伝子のMet55Val多型と糖尿病血管障害の関連性の検討
和歌山県立医科大学第一内科¹、和歌山県立医科大学病態栄養治療学²、和歌山県立医科大学臨床検査医学³
島田 健¹、古川安志¹、古田浩人¹、松野正平¹、楠山晃子²、土井麻子¹、西 理宏²、佐々木 秀行¹、三家 登喜夫³、南條 輝志男¹
22. 血管内皮細胞におけるインスリン受容体基質(IRS)2の役割の解明—血管内皮細胞特異的IRS2欠損マウスを用いて—
東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科
窪田哲也、窪田直人、熊谷洋紀、小園秀樹、伊藤晋介、植木浩二郎、門脇 孝
23. 血管内皮細胞特異的PDK1欠損マウスにおける体重増加抑制とインスリン感受性増強の機構解析
川崎医科大学大学院分子代謝内分泌学¹、神戸大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝・内分泌内科学²
俵本和仁¹、小谷 光¹、柱本 満¹、小川 渉²、春日雅人²、加来浩平¹

セッション6 16:00~16:50

座長：池上博司 (近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科学)

24. グルコキナーゼ活性化薬が糖代謝と膵β細胞量に及ぼす影響

横浜市立大学大学院医学研究科分子内分泌・糖尿病内科学

中村昭伸、寺内康夫

25. 膵β細胞におけるFoxO1遺伝子の機能解析

大阪大学大学院医学系研究科幹細胞制御学¹、園田学園女子大学²、大阪大学大学院医学系研究科保健学科専攻³

倭 英司¹、南田理絵¹、田代 文¹、宮崎早月¹、古山達雄²、稲垣 忍³、宮崎純一¹

26. 骨格筋分化調節におけるFoxO1とNotchシグナルのクロストーク

群馬大学生体調節研究所代謝シグナル研究展開センター

北村忠弘

27. 新規FoxO1結合蛋白による糖代謝調節

神戸大学大学院医学系研究科COEプログラム¹、神戸大学大学院医学系研究科病理学・微生物学講座²

中江 淳¹、曹 永恒¹、菅 耕二¹、沖 美与¹、Kristy Iskandar²、林 祥剛²

休憩 16:50~17:05

特別講演 II 17:05~18:05

座長：門脇 孝 (東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科)

Nuclear Receptors at the Crossroads of Lipid Metabolism and inflammation

Professor Peter Tontonoz

Howard Hughes Medical Institute, Department of Pathology and Laboratory Medicine, University of California, Los Angeles

分子糖尿病学研究奨励賞・若手研究奨励賞 発表/授与 18:05~18:15

小川 渉 (神戸大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝・内分泌内科)

閉会の辞 18:15~18:20

綿田裕孝 (順天堂大学医学部内科学)



● 交通機関のご案内

■ 鉄道をご利用の場合

- JR三ノ宮駅からポートライナーで(市民広場駅下車)で10分
- JR新神戸駅から地下鉄(三ノ宮駅乗り換え)ポートライナーで20分

■ 飛行機をご利用の場合

- 神戸空港からポートライナーで(市民広場駅下車)で8分
- 関西国際空港からリムジンバス(三宮乗り換え)ポートライナーで80分
- 関西国際空港からベイ・シャトルで神戸空港まで29分
- 大阪(伊丹)国際空港からリムジンバス(三宮乗り換え)ポートライナーで55分

■ 車をご利用の場合

- 阪神高速3号線神戸線京橋出口から車で13分